

「NIPPON FOOD SHIFT FES.広島」を開催

～「ひろしまフードフェスティバル 秋の大収穫祭」に参加～

農林水産省は、食と農のつながりの深化に着目した国民運動「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」を実施しています。今年度から身近な食である「餃子」をテーマに加え、「餃子」とその食べ方を通して、我が国の食をめぐる課題等について、ともに考えるきっかけづくりを目指しています。

10月28日(土曜日)・29日(日曜日)の2日間、「ひろしまフードフェスティバル 秋の大収穫祭」に参加し、イベント「食から日本を考える。NIPPON FOOD SHIFT FES.広島」を開催します。



【NIPPON FOOD SHIFT FES.広島の特設サイト画面】

1. 開催趣旨

我が国では食の外部化・簡便化が進む中で、食と農との距離が広がり、農業や農村を身近に感じる事が少なくなっています。

農林水産省は、日本の食と農を取り巻く事情や課題について、身近なものとして考えてもらうために、消費者と生産者や事業者とが出会い、交わることで、食への新たな気づきや発見を促し、意識や行動を変えていくためのきっかけづくりを目指しています。

今般、「ひろしまフードフェスティバル 秋の大収穫祭」において、身近な食である「餃子」とその食べ方を通して、日本の食や農が抱える課題や目指す未来について、ともに考えるきっかけとするイベント「食から日本を考える。NIPPON FOOD SHIFT FES.広島」を開催します。

本イベントは、今後、熊本、大阪でも開催する予定です。詳細は決定次第、順次公表します。

2. 開催概要



開催イベント：「NIPPON FOOD SHIFT FES.広島」

「ひろしまフードフェスティバル 秋の大収穫祭」に参加し、開催します。

(主催：ひろしまフードフェスティバル実行委員会)

開催日程：令和5年10月28日(土曜日)10時から17時まで

29日(日曜日)10時から17時まで

開催場所：広島城周辺エリア（広島県広島市中区基町21）

広島城広場2および広島城ステージ

会場マップ：https://foodfesta.jp/2023_1028_29/map/map.html (外部リンク)

3. 主なイベント内容

1. ステージプログラム（広島城ステージ 10月29日(日曜日) 11:25～12:00)

「広島県から、ニッポンフードシフト。」

地元放送局のアナウンサーとZ世代である地元の大学生が、生産現場取材した際の貴重な体験や気づきについて、現場の生産者も交えてのトークセッションを行います。

2. フェアプログラム

① 「餃子の王将×パラダイス山元×農林水産省」餃子セットの販売

「食」が「交わる」と書いて「餃子」。餃子を囲んで、日本の食について考える餃子会議の一環として、ニッポンフードシフトの推進パートナーで、全国に729店舗を展開し、主要食材は全て国産を使用する「餃子の王将」の餃子と、餃子界のレジェンド パラダイス山元氏考案の広島県の食材を使用したご当地タレのセットをイベント会場限定で販売します。



「餃子の王将」餃子



広島県ご当地タレ

餃子会議：<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/gyoza/meeting/>

② 農家エッセイコミック「百姓貴族」のパネル展示

マンガ家になる前に北海道で実家の酪農・畑作業に従事していた荒川弘先生のパワフルエピソード満載の農家エッセイコミック『百姓貴族』（新書館・隔月刊ウィングス連載中）と東京農業大学、農林水産省がコラボしたパネル展示を行います。

協力：東京農業大学「食と農」の博物館
©荒川 弘／新書館



③ ニッポンフードシフトの活動紹介

ニッポンフードシフトでは、食や農の現状を考えるためのきっかけづくりを目指して、官民協働により、コンテンツの提供やイベント等を展開しています。本イベントでは、餃子を通して、日本の食料事情を分かりやすく解説した動画「餃子から日本を考える」等を上映します。



詳細はニッポンフードシフト公式サイトまたは添付資料をご覧ください。

【ニッポンフードシフト公式サイト】

<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/>



【NIPPON FOOD SHIFT FES.広島 特設サイト】

<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/fes/hiroshima20231028/>



本イベントは、天候等により開催内容が変更になる場合があります。

4. 添付資料

報道発表資料

NIPPON FOOD SHIFT FES.広島 詳細資料



お問合せ先

大臣官房政策課食料安全保障室
担当者：奥泉、宮田、足立
代表：03-3502-8111（内線 3805）
ダイヤルイン：03-6744-2376